

川中島小学校の出前授業

1. 対象：5年生
2. 実施日：2020年12月7日（月） 2時限～4時限
3. 授業の内容

講義：「地球温暖化とは — 見て、触れて、感じて」

体験：①手回し発電体験

- ・豆電球の数と発電の負荷の違いを感じる・・・節電の大切さを知る
- ・実際の電球の種類別の発電の負荷の違いを感じる

②電球の種類によるCO₂の排出量、電気代の測定、電球の熱さの違い体験

③風力発電の発電体験

④火力発電の模型を動かして、電気を使うと何故CO₂を排出することになるかを知る

⑤温暖化模型でCO₂の有無での温度の違いを体験・・・CO₂の排出量を減らすことの大切さを知る

4. 授業の様子

子ども達は、熱心に講義に聞き入っていました。その後の体験では、目を輝かせて手回し発電機を回したり、うちわで風力発電機を回したりしていました。なかなかLED電球が点かなかつたりで発電の難しさも体験していました。また、少しのCO₂量でも温度が上がることも体感してもらいました。子ども達が、温暖化に興味を持って取り組んでくれることを確信しました。



授業の様子



温暖化模型でCO₂の影響確認

開始	時間	二酸化炭素 CO ₂	空気	
後	10:25	37.0	35.4	
前	9:38	23.6	23.7	昇温差
後-前	昇温差	13.4	11.7	= 1.7

温度上昇確認したデーター